

**第 39 回 (平成 30 年度) 薬学研究奨励財団
研究助成金(グループ A・B)及び国際学術交流補助金(海外派遣) 受領者**

I 研究助成金

1 グループ A (1 件 80 万円、10 件、総額 800 万円)

- 「マイクロ波と光照射の融合による多機能型 DDS 製剤がもたらす革新的
癌セラノスティックスの開発」 (京都大学生存圏研究所・研究員) 浅野麻実子
- 「ケタミンの抗うつ作用におけるセロトニン 5-HT_{2A} 受容体の役割」
(名城大学・薬学部・助教) 衣斐 大祐
- 「有機化学とタンパク質科学の融合による修飾タンパク質精密合成法の創成」
(徳島大学大学院・医歯薬学研究部(薬)・講師) 重永 章
- 「がん低酸素領域の精密診断・治療を可能とする代謝補足型核医学診断・
治療剤の開発」 (京都大学医学部附属病院・放射線部・助教) 志水 陽一
- 「亜鉛シグナルの破綻がもたらす脊椎手掌異形成型エーラス・ダンロス症候群の
再生医療研究：“iPS 細胞を用いて希少難病の治療戦略を構築する”」
(徳島文理大学・薬学部・助教) 庄司 正樹
- 「環境調和型求電子的アミノ化反応による環状 β-アミノ酸類の合成」
(微生物化学研究所・有機合成研究部・上級研究員) 野田 秀俊
- 「活性保持型 PEG 化ブロメラインの構築と膵臓がんへの高効率な薬物送達」
(熊本大学大学院・生命科学研究所・助教) 東 大志
- 「光線力学療法を指向した超分子光増感剤の創製」
(名古屋市立大学大学院・薬学研究科・講師) 久松 洋介
- 「STING が惹起する I 型インターフェロン応答の抑制機構の解析」
(東北大学大学院・生命科学研究所・助教) 向井康治朗
- 「異常網膜血管特異的な増殖・生存シグナル関連分子のダイナミクスの
可視化法の確立と応用」 (北里大学・薬学部・嘱託助教) 森田 茜
(応募件数 136 件)

2 グループ B (1 件 35~70 万円、9 件、総額 560 万円)

- 「多価不飽和脂肪酸に着目したケトン食療法(低糖質・超高脂質食)時における
薬物動態変動要因の解明と至適投与法の開発」
(金沢大学附属病院・薬剤部・特任助教) 赤下 学
- 「大規模副作用データベースを活用した重症薬疹の *in silico* 予測研究」
(名古屋市立大学大学院・薬学研究科・特任助教) 安部賀央里
- 「非小細胞肺癌におけるがん悪液質の進行度と EGFR-TKI の薬物動態および
有害作用との関係解明」 (浜松医科大学医学部附属病院・薬剤部・薬剤師) 石田 卓矢
- 「水系環境中に存在する毒性化合物と金属を基材とした複合水酸化物との
相互作用に関する研究」 (近畿大学・薬学部・講師) 緒方 文彦

- 「大気粉塵によるアレルギー性炎症モデルの樹立とその誘導メカニズムの
解析」 (神戸学院大学・薬学部・助教) 小野寺 章
- 「臨床薬理学に基づく肺移植患者の個別化薬物投与設計法の確立」
(東北大学大学院・薬学研究科・講師) 菊地 正史
- 「患者参画の視点を取り入れた小児医薬品開発を推進するための基盤研究」
(慶應義塾大学・薬学部・助教) 種村菜奈枝
- 「DNA バーコーディングを利用した簡便なカエデ属植物鑑別法の開発」
(金城学院大学・薬学部・助教) 藤原 裕未
- 「非小細胞肺癌患者におけるオシメルチニブの PK/PD/PGx の解明に
基づいた個別的至適治療法の構築」
(慶應義塾大学・薬学部・助教) 横山 雄太
(応募件数 71 件)

II 国際学術交流補助金

1 研究者の海外派遣補助金 (1 件 25 万円、2 件、総額 50 万円)

「2019 年米国薬学会 年会」

2019. 11. 3～6 アメリカ サンアントニオ

(日本大学・薬学部・助教) 鈴木 直人

「第 55 回ヨーロッパ糖尿病学会」

2019. 9. 16～20 スペイン バルセロナ

(岩手医科大学・薬学部・助教) 高橋 巖

【2019 年 6 月、本人からの申し出により辞退】

(応募件数 2 件)

以上